

## 2023 年度 電子情報通信学会 第 1 回 SWIM 専門委員会 議事録

○開催日時:2023 年 5 月 22 日(月) 10:00-11:00

○場 所 : オンライン

<https://usTomorrow>

[morning02web.zoom.us/j/89100828051?pwd=NU5xdWFpZWVhVWxFalF3blJFMHcwQT09](https://morning02web.zoom.us/j/89100828051?pwd=NU5xdWFpZWVhVWxFalF3blJFMHcwQT09)

ID: 891 0082 8051,パスワード: 705547,ホストキー:984711

○出席者 :石野×, 五月女○, 林○, 能上○, 山田×, 工藤○, 丸山×, 須栗×, 堀米, 片岡○, 宮西○, 増井×, 黒瀬×, 辻×, 上田×, 染谷×, 平塚×, 宇田川×, 小野里×, 小倉×, 荻野×, 大前○  
(敬称略・順不同 )

○議題:

- 宿題/依頼事項の確認, 活動報告
- 2023 年度研究会・専門委員会の進捗状況等
- 2023 年度研究会・専門委員会の準備状況
- SWIM 活性化策

### 1. 宿題/依頼事項の確認

ファイル: ¥SWIM 専門委員会¥マネジメント¥課題管理帳票 20230828. xls

これまで課題管理票, 学んだ教訓, 基調講演者を別ファイルにしていた. 今後は一つのファイルにまとめた.

### 2. 活動報告

#### (1) 日大 大前先生の参加

・日大 豊谷先生に SWIM 専門委員会への参加を勧誘したところ, 若手の大前先生をご紹介いただいた. 大前先生に打診したところご快諾いただき, 2023 年から専門委員 ML に参加

#### (2) 2023 年度第 4 回 SWIM 研究会世話人の選定

・前の専門委員会では, 須栗先生に第 4 回 SWIM 研究会の世話人をお願いしていた. しかし, 都合が悪くなりご辞退. 後任が決まっていない.

#### (3) SWIM 研究会の会計

- ・2022 年度の収支決算報告は終了し, 通帳は残高をゼロにして SWIM 口座を解約, 学会に返却
- ・2023 年度から SWIM 専用の通帳は不要, 学会の方で予算執行状況を管理
- ・研究会で購入したり会場費を支払ったりという予算の実行管理は今までと同じように管理して, 項目が発生したら学会に届ける
- ・これまでのノウハウや履歴を USB の中に格納して委員長に引き継ぎ予定

#### (4) その他

- ・優秀論文賞の発表を第 2 回研究会にした. 静岡理工科大学の学生だが, この 3 月で卒業しているので表彰式に出られるかどうか確認しないままになっている.
- ・FIT2023 の参加者数, ML を見る限り今のところ把握できていない
- ・機械振興会館の会議室・ZOOM 予約がオンラインになった

論文賞選定の結果、優秀論文賞の推薦が決まっていた。その後専門委員会での最終承認していなかった。本日の専門委員会で提案通りの論文を2022年度の優秀論文とすることが決まった。

これを受けて、表彰状の準備、副賞の図書カードの準備、第2回研究会冒頭での表彰式の準備等を進める。受賞者は静岡流工科大学の学生だが、すでに卒業して仕事をしているので、東京・機械振興会館で開催する研究会に列席が可能か、その卒業生に連絡を取ってみる。その結果次第で、表彰式をどうするかを決定する

## 2. 2023年度の計画

### (1) 2023年度の各研究会の開催場所・世話人・テーマ

|             | 日時                 | 開催場所                    | 世話人     | CFP        | プログラム発表<br>申込締切 | 論文<br>件数 | ページ数<br>予定 | 備考               |
|-------------|--------------------|-------------------------|---------|------------|-----------------|----------|------------|------------------|
| 第1回<br>研究会  | 5/19-20<br>(金)-(土) | アクティビ<br>松コングレス<br>センター | 五月<br>女 | 1月<br>中旬   | 3月上旬            |          |            | KBSEと共催<br>対面開催  |
| 第2回<br>研究会  | 8/25<br>(金)        | 機械振興<br>会館              | 山田      | 4月中旬       | 6月上旬            |          |            | SCと共催<br>ハイブリッド? |
| FIT<br>2023 | 9/6-8<br>(水)-(金)   | 大阪公立<br>大学              | 山田      |            | 5/10(水)         | 2-8      |            |                  |
| 第3回<br>研究会  | 11/25<br>(土)       | 機械振興<br>会館              |         | 7月<br>中旬   | 9月下旬            |          |            | 対面オンリー           |
| 第4回<br>研究会  | 2/16<br>(金)        | オンライン<br>開催             |         | 11月<br>月上旬 | 12月中旬           |          |            | オンラインオンリー        |
| 総合<br>大会    | 未定                 |                         |         |            |                 | --       | --         |                  |
|             |                    |                         |         |            | 合計              |          |            |                  |

- 第3-4回の世話人が決まっていない。
- 第2回研究会をSCと共催にすることは最終合意していない。これから調整する。

5/19-20で第1回研究会を開催した。ハイブリッド開催のため、今回はカメラ端末、有線LANとHUB、TYPE-A、VGA・HDMIなどが必要だった。両方の研究会から機材を持ち寄って設定した。当日はDELLやMouseなどのノートPCがあり、いくつかのインタフェースが内蔵されているので設定できた。しかし、最近のMS-SurfaceやAppleのMacbookはTYPE-Cのインタフェースしかないため、ハイブリッド会議の設定をするためには注意が必要。

8/25の第2回研究会については、山田先生から6/23にCFPが発出されており進行している

2023年の役職リストを見ると、第3回の世話人は荻野先生、第4回は須栗先生になっている。須栗先生がこの日の都合が悪いなら、第3回と交代してもらえないか依頼してみる

第2回研究会をSC研と共催するとき、基調講演をいれるかSC研と相談。第1回のKBSE共催は基調講演をいれていない。

### (2) 2023年度専門委員会計画

専門委員会の開催は研究会開催日に合わせた開催とする。

第1回, 2回は共催のため, よく月曜日に開催

|          | 日時       | 開催場所          | テーマ   |
|----------|----------|---------------|---|
| 第1回専門委員会 | 5/22(月)  | オンライン         | 年度実行計画<br>FIT2023 フォロー                      |
| 第2回専門委員会 | 8/28(月)  | オンライン         | 来年度計画, 功労賞他<br>年度実行計画フォロー<br>2023年度事業計画     |
| 第3回専門委員会 | 11/25(土) | 機械振興会館<br>集まる | 2023年度体制<br>総合大会フォロー                        |
| 第4回専門委員会 | 2/16(金)  | オンライン         | 論文賞選考委員会の立ち上げ<br>表彰委員会の立ち上げ<br>2024年度新体制の提出 |

以前は, 専門委員会の議題に SWIM 委員の役割一覧を載せていた. 最近は二重管理を防ぐために省いた. しかし, やはり議題に役割一覧があったほうが参照し易いので, 次回から復活させる.

### 3. SWIM 活性化

#### (1) 基調講演者候補リストの更新

潜在的な候補を含めて, 基調講演者候補があればあらかじめ一覧にしておく.

ファイル: ¥SWIM 専門委員会¥マネジメント¥基調講演者候補 2023. xls

単独開催の場合は, 基調講演を入れたほうが集客力を増すが, 共催は元々人数が多いので, 基調講演の可否を検討する. 以前は基調講演だけに来る来場者がいたため, 基調講演を入れることで集客に繋がっていた. しかし全ての参加者を有料にしてから, 基調講演を入れる役割は相対的に薄くなった. 基調講演が今後道も必要かどうかを再度検討する

#### (2) その他

人手不足であり, 機会をみつけて参加者を勧誘してください

今後, 専門委員会に欠席する場合は, その間の活動についての報告内容を予め提示してもらえよう依頼する.